

各単組最大限の努力を尽くした交渉を展開し

2021年春季闘争終結!

2021年春季闘争は、「労働者の雇用の安定と生活不安・将来不安払拭」を基本に、産業・企業の基盤強化と健全な発展、所得の向上による消費拡大、ひいては「経済の自律的成長」と「社会の持続性の実現」につなげるべく「生活の安心・安定をめざす」ための『総合生活改善闘争』と位置づけ取り組んできました。2月22日の要求提出以降、2回の交渉を経るなかで、春闘終盤においては山場対策に基づき、各単組が最大限の努力を尽くした交渉を行った結果、3月23日の段階で全単組が集約となり、4月7日の総括中央戦術委員会をもって、2021年春季闘争を終結いたしました。

中央執行部に対する絶大なるご支援、ご協力に感謝を申し上げます。

2021年春季闘争終結宣言



2021.4.7 総括中央戦術委員会

2021年春闘方針(素案)を提起



2020.12.8 2021年春闘シンポジウム

JCM集中回答日記者会見



2021.3.17 JCM第6回戦術委員会

妥結結果

- 【賃金】 賃金構造維持分：全単組で確保
賃金改善：18 単組で回答引き出し、平均額：537 円
- 【一時金】 平均妥結月数：3.87 ヵ月、平均妥結金額：1,089,036 円



我々の「雇用と生活の安定」を実現するために、がんばっています。

浅野さとし衆議院議員

4月1日(木)、衆議院本会議で「子ども・子育て支援法等改正法案」に対し、会派を代表して質問しました。

改正法案では、年収1,200万円以上の方について児童手当の特例給付(5,000円/月)が廃止され、待機児童対策の財源に充てられます。

子どもに関する社会手当や現物給付は、子ども自身に対する給付と位置づけ、世帯の所得によらず全ての子どもを平等に取り扱うべきです。今回の政府案は児童手当を縮小するという形で子育て世帯間の負担の付け替えを行っており大問題です。引き続き、国会の中で議論してまいります。



浅野さとし公式LINE



全電線の皆さんの声を国政に届けるため、矢田わか子議員とともに全力で頑張ります!

(2021年4月1日 衆議院本会議)

詳細およびその他活動については公式LINEをぜひご覧ください。

第49回衆議院議員選挙に向け、全電線第203回中央委員会で推薦決定しています。皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

矢田わか子参議院議員

2020年11月6日(金)の予算委員会で質問に立ち、政府に対して、脱炭素社会にむけたEV・再生可能エネルギーの普及のための蓄電池技術への強力な開発支援を要請しました。これに対して、梶山弘志経済産業大臣からは、全固体電池など革新的な蓄電池の研究開発にも力を入れ、量産支援も行い実装につなげていくという答弁を引き出しました。



詳細およびその他活動については、矢田わか子議員ホームページ<http://yatawaka.com>をご覧ください。



浅野さとし議員・矢田わか子議員を応援して、全電線の政策実現をめざそう!

全電線年金共済「ハピネス」で定年後のゆとりある生活を

ハピネスって何?

毎月、積み立てた金額を、満60歳より(70歳まで延長可)「年金」または「一時金」で受け取ることができる年金共済です。

豊富なメリット

- ①積み立てた金額に利率が上乘せされます。(2021年2月の利率1.3058%)
- ②個々人のライフスタイルに合わせて、少額より積立金額を設定できます。(月3,000円から)
- ③一般の生命保険料控除とは別に、所得税・住民税が軽減されます。

老後の準備として

定年後のゆとりある生活を送るための基礎作りは、公的年金だけでは不十分であり、自助努力を含めて、若いときからの早めの準備が必要です。

※全電線ホームページにて、積立金額・受取年金額を試算することができます。

<http://www.densen.or.jp>

※ハピネスのスケールメリットを分かり易く説明した動画はこちらです。

QRコード→



4月1日～10月29日まで加入者募集中!!
お問い合わせ・申し込みは、あなたの職場の労働組合まで